

3. 基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり
基本3-1地域での見守りと声かけネットワークづくり

65	事業名	防犯体制整備事業 (交通防犯課)	指標	自主防犯登録団体数				事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	177団体				進 捗 率	93.3%
			目標値 (R1年度)	195団体					
			実績値 (R1年度)	182団体					
	内 容	防犯体制整備事業は、自主防犯団体と連携しこどもの見守り活動、防犯活動を行うとともに、青色回転灯車による防犯パトロールを実施するものです。 今後も、引き続き、自主防犯団体について加入を促進します。							
		自主防犯活動団体と共に子どもの見守り活動、防犯キャンペーン及びパトロール等の防犯活動を推進するとともに、「春日部市青色回転灯車防犯パトロール推進会」による青パト活動も実施しました。 自主防犯活動団体に対して、犯罪情報や防犯情報の提供や防犯パトロール用品の提供等を実施しながら、自主防犯活動団体の加入を推進しました。							
5年間の事業進捗状況		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
	実績値	185団体	184団体	182団体	182団体	182団体			

66	事業名	防犯システム設置事業 (交通防犯課)	指標	犯罪率（人口千人あたりの刑法犯認知件数）		事業の傾向	現状維持
			初期値（H25年度）	15.28件		進 捗 率	128.5%
			目標値（R1年度）	10.92件			
			実績値（R1年度）	8.5件		評 価	A
	内容	防犯システム設置事業は、防犯カメラの適正な維持管理および新規の防犯カメラの設置を検討するものです。					
5年間の事業進捗状況	平成27年度から平成28年度にかけて、北春日部駅周辺に3台、武里駅東口周辺に2台、ユリノキ通り沿いに2台の街頭防犯カメラを設置しました。令和元年度から4年間で、通学路における街頭防犯カメラ設置事業を推進し、市内の各小学校及び義務教育学校の通学路（学校区）に概ね2台ずつ合計48台を設置する予定であり、令和元年度は粕壁小学校校区等に6台設置しました。併せて、点検清掃業務も確実に実施しました。						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	実績値	11.87件	11件	9.7件	10.2件	8.5件	
	防犯カメラ点検	—	—	43か所	43か所	43か所	

67

事業名	うごく子どもの110番 (学校総務課)	指標	—				事業の傾向	現状維持
		初期値 (H25年度)	—				進 捗 率	—
		目標値 (R1年度)	—					
		実績値 (R1年度)	—				評 価	—
	内容	うごく子ども110番は、児童・生徒の安全な登下校を確保することを目的とし、関係機関の公用車などに「うごく子ども100番」のステッカーを貼ることで、子どもたちの不測の事態に備え、緊急の連絡や避難できる場所を確保するものです。 今後も、引き続き、関係機関や協力団体と連携し、「うごく子ども110番」活動の認識を高めます。						
5年間の事業進捗状況	庁内の公用車だけでなく、協力団体の車両にも「うごく子どもの110番」のステッカーを貼り、連携して活動を推進しています。また、平成29年にイラストの入った新しいデザインのステッカーを作成し、広報かすかべにも紹介記事を掲載することで、市民に対して、「うごく子どもの110番」の活動の認識、啓発に努めました。							
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
	実績値	—	—	—	—	—		
	作成配付数	—	25枚	50枚	50枚	50枚		

68	事業名	学校警察連絡協議会 (指導課)	指標	講演会への参加人数			事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	400人			進 捗 率	46.0%
			目標値 (R1年度)	500人				
			実績値 (R1年度)	230人			評 価	B
	内容	学校警察連絡協議会は、子どもを犯罪の被害から守るため、情報交換・共通理解など、関係機関との連携を図るものです。 今後も、引き続き関係機関や地域、学校が連携の強化を図り、充実に努めます。						
5年間の事業進捗状況	「青少年健全育成地域の集い」を実施し、小・中・義務教育学校、及び高等学校の教職員、保護者、地域の方に参加いただき、各団体による実践発表、指導者による講評及び講演等を依頼し、青少年の健全育成を図ることができました。							
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
	実績値	400人	350人	315人	169人	230人		

3. 基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり
基本3-1地域での見守りと声かけネットワークづくり

69	事業名	防犯教室・防犯研修会 (指導課)	指標	—				事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	—				進 捗 率	—
			目標値 (R1年度)	—					
			実績値 (R1年度)	—					評 価
	内容	防犯教室・防犯研修会は、児童生徒が犯罪の被害に遭わないようにするため実施するものです。 市内の全小中学校で防犯教室や防犯研修会が実施されており、今後も各学校の工夫により内容の充実を図ります。							
	5年間の事業進捗状況	各校の実態に応じて関係機関から講師を招き、防犯教室や非行防止教室等を実施し、児童生徒の健全育成を支援することができました。また、不審者対応避難訓練等も実施し、児童生徒が自ら考え、判断し、行動することが出来るよう支援をしました。							
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
実績値		—	—	—	—				

70	事業名	非行防止パトロール (こども政策課)	指標	パトロールの実施回数				事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	1,188回				進捗率	40.1%
			目標値 (R1年度)	2,100回					
			実績値 (R1年度)	842回					
	内容	非行防止パトロールは、年間を通した非行防止パトロールを各地区の補導会・育成会に委託して実施するものです。 今後も、各地区の実状に合わせて、パトロール活動の充実を図ります。							
		5年間の事業進捗状況 青少年団体や家庭、学校、地域と連携を図り、パトロール活動に取り組むことができました。平成31年4月より、1団体減少により実績値が減少しました。							
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
	実績値	1,102回	967回	1,105回	1,070回	842回			
	人数	3,687人	3,626人	4,707人	3,671人	2,721人			

71	事業名	防犯パトロール (社会教育課)	指標	—	事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	—		
			目標値 (R1年度)	—		
			実績値 (R1年度)	—		
	内容	防犯パトロールは、各小中学校のPTAにおいて、自転車などヘプレートの掲示による、犯罪抑止活動を行うものです。 市内の小中学校のPTAで実施されており、今後も引き続き、活動の継続を支援します。				
5年間の事業進捗状況	保護者や地域の方々に防犯意識を高めてもらい、子どもたちが犯罪や非行に巻き込まれないよう市内各小中学校のPTA活動を支援しました。					
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	実績値	—	—	—	—	—

72	事業名	こどもかけこみ110番 (社会教育課)	指標	プレート設置箇所数			事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	1, 255箇所				
			目標値 (R1年度)	1, 260箇所			進 捗 率	93. 3%
			実績値 (R1年度)	1, 175箇所			評 価	A
	内容	こどもかけこみ110番は、店舗や一般家庭などにプレートの設置を依頼し、子ども達が事件などに遭遇した際に、駆け込んで助けを求めることが出来る場を確保するものです。(市P連、防犯協会事業) 今後も、引き続き、活動の継続を支援します。						
5年間の事業進捗状況	地域の子どもたちを事件・事故の被害から守り地域全体で子どもたちの安全を確保するため、市PTA連合会の活動支援と併せて防犯協会との連携支援も行いました。また、プレート設置箇所数については平成27年度は1, 252箇所でしたが、令和元年度は学校の統廃合により1, 175箇所に減少しました。							
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
	実績値	1, 252箇所	1, 229箇所	1, 226箇所	1, 226箇所	1, 175箇所		

3. 基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり
基本3-2生きる力を育む教育環境の整備

73	事業名	地域とのふれあい (保育課)	指標	参加人数		事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	1,000人		進 捗 率	993.3%
			目標値 (R1年度)	1,500人			
			実績値 (R1年度)	14,900人		評 価	A
	内容	地域とのふれあいは、保育所（園）において、園庭を開放することにより、地域の子どもや親たちに、他の子どもとのふれあいを通し、子育て支援を実施するものです。また、地域の人を対象に講演会を開催するものです。今後も、引き続き、あらゆる機会を活用して、地域との連携を図ります。					
5年間の事業進捗状況	園庭開放により、地域の子どもや保護者との交流を図ることができました。						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	実績値	5,878人	4,831人	10,865人	10,885人	14,900人	

74	事業名	中学生社会体験チャレンジ事業（指導課）	指標	—		事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	—		進 捗 率	—
			目標値 (R1年度)	—			
			実績値 (R1年度)	—		評 価	—
	内容	中学生社会体験チャレンジ事業は、市内中学1年生を対象に、望ましい職業観や勤労観を育て、社会性や自立心を養うため、市内事業所において3日間の社会体験活動を行うものです。 市内の全中・義務教育学校で社会体験チャレンジ事業は実施しており、今後は、新たな受け入れ事業所を開拓し、生徒一人ひとりが目的を達成できるよう支援します。					
5年間の事業進捗状況	毎年3日間、市内すべての中学1年生が、約400箇所の事業所で職業体験、福祉体験等を行うことができました。未来の春日部を担う生徒が、地域や学校の実態に応じ、様々な職場での体験活動を行うことにより、多くの人々とのふれあいを通して、望ましい勤労観、職業観、社会性、自立心を育むことができました。地域・学校が一体となった教育を展開する上でも、大変有効な取組となりました。						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	実績値	—	—	—	—	—	

75	事業名	少人数指導（指導課）	指標	—		事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	—		進 捗 率	—
			目標値 (R1年度)	—			
			目標値 (R1年度)	—		評 価	—
	内容	少人数指導は、児童生徒や学校の実態を踏まえ、一人ひとりに応じたきめ細かな指導の充実を図るものです。現在、市内の全小中学校で個に応じたきめ細かな指導の充実は実践しており、今後も、着実に児童生徒に一人ひとりの学力を向上させるため工夫・改善を図ります。					
5年間の事業進捗状況	個に応じたきめ細やかな指導が充実できるよう、2学級を3教室に分け、それぞれの教室で学習する子供の実態に合った指導方法で授業を行ったり、夏季休業中や放課後等の補充学習などを行ったりと、少人数指導の充実を図ることが出来ました。						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	実績値	—	—	—	—	—	

76	事業名	道徳教育（指導課）	指標	—		事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	—		進 捗 率	—
			目標値 (R1年度)	—			
			目標値 (R1年度)	—		評 価	—
	内容	道徳教育は、指導方法や指導体制の工夫及び改善を進め、児童生徒に道徳的実践力を育成するものです。現在、市内の全小中学校で指導方法や体制の工夫改善を実施しており、今後も児童生徒一人ひとりに豊かな心を育む道徳教育の充実を図ります。					
5年間の事業進捗状況	新学習指導要領にそった道徳の授業が展開できるよう、道徳推進教師を中心とした校内研修の充実、教科書や道徳教育資料集「春日部の道徳」などを活用した授業の充実等を図ることが出来ました。						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	実績値	—	—	—	—	—	

3. 基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり
基本3-2生きる力を育む教育環境の整備

77	事業名	体育指導（指導課）	指標	—		事業の傾向	現状維持
			初期値（H25年度）	—			
			目標値（R1年度）	—			
			実績値（R1年度）	—			
	内容	体育指導は、指導方法は工夫及び改善を進め、体育の授業を充実するものです。 現在、市内の全小中学校で指導方法の工夫改善が進められており、今後も、児童生徒一人ひとりの体力向上を図る体育授業の実施につなげていきます。					
5年間の事業進捗状況	市内全小・中・義務教育学校において、校内に「体力向上推進委員会」を設置し、指導方法の工夫及び改善を進め、体育の授業の充実を図ることができました。「春日部市体力向上推進委員会」を毎年3回実施し、市としての課題把握と解決のための協議、情報の共有を図りました。						
	平成27年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	実績値	—	—	—	—	—	

78	事業名	総合的な学習の時間（指導課）	指標	—		事業の傾向	現状維持
			初期値（H25年度）	—			
			目標値（R1年度）	—			
			実績値（R1年度）	—			
	内容	総合的な学習の時間は、自ら学び、自ら考え、問題を解決する学習活動を展開し、自己の生き方を考えることができる児童生徒を育成するものです。 現在、市内の全小中学校で総合的な学習の時間は実施しており、今後も、児童生徒の課題解決能力の育成を図るため、授業の工夫・改善を図ります。					
5年間の事業進捗状況	地域の特色や学校の実態に応じて、福祉・環境、国際理解、地域交流などの学習を通して、課題解決能力の育成を図ることができました。また、授業形態の工夫、関係者との連携を深めながら、計画的に学習を進められるよう支援をしました。。						
	平成27年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	実績値	—	—	—	—	—	

79	事業名	学校評議員制度（指導課）	指標	—		令和元年度	現状維持
			初期値（H25年度）	—			
			目標値（R1年度）	—			
			実績値（R1年度）	—			
	内容	学校評議員制度は、学校・家庭・地域の連携を深め、一体となって学校教育を推進するものです。 現在、市内の全小中学校で制度を実施しており、今後も、地域の教育力を引き出すため、学校評議員制度を活用し、学校・家庭・地域の連携を深めます。					
5年間の事業進捗状況	学校運営に関し、学校・家庭・地域の連携を深めるため、市内全小・中・義務教育学校それぞれにおいて、5～10名程度の学校評議員を委嘱し、年間数回の学校評議員会を実施しました。						
	平成27年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	実績値	—	—	—	—	—	

80	事業名	就学時健康診断（指導課）	指標	就学予定者の健康診断実施率	事業の傾向	現状維持
			初期値（H25年度）	100.0%		
			目標値（R1年度）	100.0%		
			実績値（R1年度）	100.0%		
	内容	就学児健康診断は、就学予定者の心身の状況を把握し、保健上の必要な助言を行うとともに、適正な就学についての指導を行うものです。 今後も、学務課や各学校の連携のもと、取り組みます。				
5年間の事業進捗状況	各小学校において、10月または11月に、次年度の就学予定者を対象とした健康診断を実施し、健康状態の確認だけでなく、適正な就学についての指導を行うこともできました。また、当日の欠席者を対象に、市の保健センター等にて予備日を設けることにより、可能な限り多くの子供たちの検診を実施しました。					
	平成27年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	実績値	100%	100%	100%	100%	100%

3. 基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり
基本3-2生きる力を育む教育環境の整備

81	事業名	スポーツ少年団事業 (スポーツ推進課)	指標	登録団員数		事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	2,606人		進 捗 率	75.1%
			目標値 (R1年度)	2,600人			
			実績値 (R1年度)	1,953人		評 価	B
	内容	スポーツ少年団事業は、スポーツを通じて青少年のこころとからだを育てることを目的としている、スポーツ少年団組織を支援するものです。 今後も、スポーツ少年団組織の支援を継続し、現状の団員数の維持を目指します。					
5年間の事業進捗状況	少子化の影響により団員数は減少したものの、表彰式、運動適正テスト、リーダー育成研修会、親子スポーツのつどい、認定員研修会、認定員養成講習会、ミニ駅伝大会、母集団育成研修会、スポ少種目別大会、市民体育祭種目別大会等を実施し、スポーツ少年団組織を支援しました。						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	実績値	2,348人	2,520人	2,520人	2,098人	1,953人	

82	事業名	自然体験活動 (指導課)	指標	—		事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	—		進 捗 率	—
			目標値 (R1年度)	—			
			実績値 (R1年度)	—		評 価	—
	内容	自然体験活動は、全小中学校において、野外体験活動や農業体験活動など、多様な体験活動を充実するものです。 現在、市内の小中学校で自然体験活動を実施しており、今後も、各学校の工夫により、計画的・継続的に実施します。					
5年間の事業進捗状況	市内全小・義務教育学校において林間学校、全中・義務教育学校においてスキー教室等を実施しました。また、全ての学校において学校ファームを設置し、栽培・農業体験活動を実施することができました。						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	実績値	—	—	—	—	—	

83	事業名	校内教育相談 (指導課)	指標	—		事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	—		進 捗 率	—
			目標値 (R1年度)	—			
			実績値 (R1年度)	—		評 価	—
	内容	校内教育相談は、関係機関との連携を図りながら、児童生徒の教育相談、保護者への助言や支援を行うものです。 現在、市内の全小中・義務教育学校で相談体制を整備しており、今後も、各学校の教育相談体制が充実するよう、工夫・改善を図ります。					
5年間の事業進捗状況	学級担任等がきめ細かに児童生徒の見守りを行い、信頼関係を構築することともに、市内全中・義務教育学校に設置している「さわやか相談室」についても継続し、相談体制の充実を図ることができました。また、必要に応じて関係機関との連携を図りながら、児童生徒の教育相談、保護者への助言や支援も行ってきました。						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	実績値	—	—	—	—	—	

84	事業名	家庭教育学級 (中央公民館)	指標	実施地区数		事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	7地区		進 捗 率	100.0%
			目標値 (R1年度)	8地区			
			実績値 (R1年度)	8地区		評 価	A
	内容	家庭教育学級は、各公民館において、幼児・小学生期・中学生期のそれぞれの保護者などを対象とした講座を実施するものです。 今後も、参加者のニーズを把握しながら、親子のより良い関係を築けるよう事業を進めます。					
5年間の事業進捗状況	家庭教育学級は、幼児期、小学生期、中学生期と、子どもの発達段階に合わせ、保護者の方と相談しながらプログラムを編成しています。家庭、地域の教育力を高めるため、全地区で開催を目標としましたが、目標は達成できました。						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	実績値	8地区	8地区	8地区	8地区	8地区	
参加人数	1,151人	1,139人	1,135人	1,044人	2,442人		

3. 基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり
基本3-2生きる力を育む教育環境の整備

85	事業名	青少年健全育成条例普及啓発活動 (こども政策課)	指標	—				事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	—					
			目標値 (R1年度)	—					
			実績値 (R1年度)	—					
	内容	青少年健全育成条例普及啓発活動は、埼玉県青少年健全育成条例および、春日部市青少年健全育成基本条例の普及、啓発を行うものです。 今後も、引き続き、活動の継続を支援します。							
5年間の事業進捗状況	青少年春日部市民会議や青少年育成推進員協議会とともに、市及び県条例の普及活動を行いました。								
		平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度	平成３０年度	令和元年度			
	実績値	—	—	—	—	—	—		

86	事業名	青少年育成春日部市民会議の支援 (こども政策課)	指標	青少年育成春日部市民会議の会員数				事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	団体・個人あわせて102					
			目標値 (R1年度)	団体・個人あわせて120					
			実績値 (R1年度)	団体・個人あわせて99					
	内容	青少年育成春日部市民会議の支援は、関係機関・団体と連携し、環境浄化活動、家庭教育活動、青少年体験活動などを実施している「青少年育成春日部市民会議」の活動を支援するものです。 今後も、組織の周知に力を入れるとともに、各団体が連携できる事業の実施を促します。							
5年間の事業進捗状況	組織やその活動の周知を行ってきましたが、実績値はほぼ横ばいでした。新会員を募るため、試行錯誤を繰り返してきました。								
		平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度	平成３０年度	令和元年度			
	実績値	106団体	106団体	104団体	99団体	99団体			

87	事業名	青少年育成推進員の支援 (こども政策課)	指標	青少年育成推進員の人数				事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	52人					
			目標値 (R1年度)	55人					
			実績値 (R1年度)	49人					
	内容	青少年育成推進員の支援は、青少年に望ましい地域環境を作ることを目的として、埼玉県知事より委嘱された「青少年育成推進員」の活動を支援するものです。 今後も、委嘱配置目標を下回ることがないように助言していくとともに、各推進員が問題なく活動できるよう支援します。							
5年間の事業進捗状況	実績値は、微減傾向でしたが、推進員の活動は意欲的で、各地区の実情に合わせ工夫を凝らして活動を行ってきました。また、機関紙を活用して啓発活動に注力してきました。								
		平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度	平成３０年度	令和元年度			
	実績値	55人	56人	51人	46人	49人			

3. 基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり
基本3-3心豊かに育つ場づくり

88	事業名	青少年相談員の支援 (こども政策課)	指標	青少年相談員の人数		事業の傾向	現状維持	
			初期値 (H25年度)	5人	進 捗 率	2.0%		
			目標値 (R1年度)	15人				
			実績値 (R1年度)	3人			評 価	B
89	内容	青少年健全育成事業 (中央公民館)	青少年相談員の支援は、青少年のリーダーとして、埼玉県知事から委嘱されて、野外活動など青少年の体験活動の機会の提供を行っている「青少年相談員」の活動を支援するものです。 今後も、市民周知に力を入れるとともに、活動を支援します。					
			相談員は子ども達が普段なかなかできない体験活動を一緒に行いました。相談員募集の周知をしていますが、年齢資格があり増員に苦慮してきました。					
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
			実績値	23人	9人	4人	3人	3人
90	事業名	学習を目的とした児童への場所の提供 (市民参加推進課)	指標	情報ライブラリー年間利用者数		事業の傾向	現状維持	
			初期値 (H25年度)	3,311人	進 捗 率	85.2%		
			目標値 (R1年度)	5,000人				
			目標値 (R1年度)	4,261人			評 価	A
91	内容	子育てふれあい公園リニューアル事業 (公園緑地課)	学習を目的とした児童への場所の提供は、地域において児童が安全に過ごすことができる週末などの居場所づくりを推進するため、学習を目的とした場所の提供を行うものです。 今後も、情報ライブラリーにおいて学習を目的とした部屋を提供し、子どもの居場所を作ります。					
			平成30年度より指定管理者による運営委託をし開館日が増えた結果、利用者は平成27年度の2,385人から令和元年度の4,261人へと、170%以上の増加になりました。					
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
			実績値	2,385人	2,385人	2,293人	3,386人	4,261人
92	事業名	子育てふれあい公園リニューアル事業 (公園緑地課)	指標	再整備公園数		事業の傾向	現状維持	
			初期値 (H25年度)	4箇所	進 捗 率	68.8%		
			目標値 (R1年度)	16箇所				
			目標値 (R1年度)	11箇所			評 価	B
93	内容	子育てふれあい公園リニューアル事業は、子どもから高齢者までの幅広い世代が一緒にふれあえるような公園の再整備を行うものです。 今後も、引き続き1～2箇所/年程度の公園の再整備を目標にします。	子育てふれあい公園リニューアル事業で整備した公園は、H27みどり第1公園、H28豊町第4公園、H29備後第1公園、H30元町公園、R1藤塚第4公園の5公園となりました。					
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
			実績値	7箇所	8箇所	9箇所	10箇所	11箇所

3. 基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり
基本3-3心豊かに育つ場づくり

92	事業名	放課後子ども教室 (社会教育課)	指標	実施校数	事業の傾向	拡充
			初期値 (H25年度)	9校		
			目標値 (R1年度)	24校	進 捗 率	95.8%
			実績値 (R1年度)	23校	評 価	A
	内容	放課後子ども教室は、放課後における子どもたちの安心安全な活動場所を確保し、地域の方々の参画を得て、さまざまな体験・交流活動を実施するものです。今後は、国の「放課後子ども総合プラン」に基づき、全小学校区での実施に向けて事業の拡充を図ります。また、放課後児童クラブが設置されている小学校区においては、一体型のものとして運営を行っていきます。また、関係機関や関係部局で構成される運営委員会を設置し、余裕教室の活用や、放課後児童クラブと放課後子ども教室の連携などについて検討を行い、事業の充実を図っていきます。				
5年間の事業進捗状況	放課後子ども教室を計画的に整備したことにより、令和元年度には市内全小学校区（23校）で実施することが出来ました。また、運営委員会では放課後子ども教室事業の運営方法等に関して意見交換を行うとともに、各放課後子ども教室では放課後児童クラブや地域の方々と連携を図りながら、さまざまな体験・交流活動を実施することが出来ました。					
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	実績値	13校	15校	18校	21校	23校

93	事業名	奉仕・体験活動 (社会教育課)	指標	青少年奉仕・体験活動ホームページアクセス数				事業の傾向	縮小
			初期値 (H25年度)	1,239件				進 捗 率	—
			目標値 (R1年度)	2,100件					
			実績値 (R1年度)	—					
	内 容	奉仕・体験活動は、青少年の奉仕・体験活動（ボランティア活動など）の情報を紹介し、活動参加へのきっかけを作るものです。 今後も、照会情報の充実を図り、青少年が奉仕・体験活動に参加しやすい環境を作ります。							
5年間の事業進捗状況	青少年の地域活動やボランティア活動のきっかけ作りのため、市公式ホームページで活動情報を紹介しました。また、奉仕・体験活動ホームページアクセス数の減少に伴い事業の見直しを図ったことにより平成29年度で事業は終了しました。								
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
	実績値	1,907件	309件	339件	—				

94	事業名	子どもを対象とするスポーツ教室など実施事業（スポーツ推進課）	指標	子どもが参加できるスポーツ教室などの参加者数					令和元年度	現状維持
			初期値（H25年度）	22,186人					進 捗 率	26.2%
			目標値（R1年度）	23,000人						
			実績値（R1年度）	6,298						
	内容	子どもを対象とするスポーツ教室などの実施事業は、親の交流拠点、子どもの居場所・遊び場づくりの観点から、子どもやその保護者が参加できる事業を計画し、実施するものです。 今後も、開催曜日や定員などを考慮し、子どもやその保護者が参加したいと思える教室、イベントなどの事業を計画することで、参加人数の増加を図り、更なるスポーツ・レクリエーションの振興に努めます。								
5年間の事業進捗状況	参加者を増やすため、市民に広く広報するとともに、子どもやその保護者が参加したいと思えるイベントになるよう、毎年事業内容の見直しを図りました。令和元年度は台風の影響により一部事業を中止したため、参加者数が減少しましたが、平成29年度及び平成30年度は目標値の23,000人を達成することができました。									
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
	実績値	21,846人	21,392人	23,589人	23,723人	6,298人				

95	事業名	児童館運営事業 (こども政策課)	指標	年間来館者数		事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	278,026人		進 捗 率	92.8%
			目標値 (R1年度)	286,000人			
			実績値 (R1年度)	265,264人		評 価	A
	内容	児童館運営事業は、児童の健全育成を図るため、ボランティア・地域と連携しながら、多様な事業を展開し、親の交流拠点、子どもの居場所・遊び場づくりとしての充実を図るものです。 今後も、子育て支援施設の中心として、児童館3館それぞれの特色を活かした運営を進めます。					
5年間の事業進捗状況	児童館3館は、指定管理者制度を導入し、施設の管理・運営を行っており、民間のノウハウを取り入れた効率的・効果的な事業展開が図られました。 年間の来館者数は、平成30年度に30万人を超え目標値を大きく上回りました。令和元年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休館した時期（約1か月）があり、来館者数は減少しました。						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	実績値	281,018人	286,747人	285,955人	301,502人	265,264人	

3. 基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり
基本3-3心豊かに育つ場づくり

96	事業名	ハーモニーフェスタ (市民参加推進課)	指標	参加者数				事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	4,091人				進 捗 率	93.6%
			目標値 (R1年度)	4,500人					
			実績値 (R1年度)	4,214人				評 価	A
	内 容	ハーモニーフェスタは、ハーモニー春日部において、男女共同参画に関するワークショップの開催のほか子育て支援や子ども主体のワークショップなど、多種多様な催しなどを年1回数日間にわたり開催するものです。 今後も、より多くの参加者を得るため積極的に広報活動を実施します。							
5年間の事業進捗状況	平成30年度より指定管理者による運営委託をし開館日が増えた結果、開催期間が6日から7日に延びました。それに応じて参加人数も平成27年度の3,544人から令和元年度は4,214人まで増えました。								
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
	実績値	3,544人	3,704人	4,002人	4,051人	4,214人			

97

事業名	かすかべ郷土かるた大会 (こども政策課)	指標	参加者数				事業の傾向	現状維持
		初期値 (H25年度)	777人				進 捗 率	97.0%
		目標値 (R1年度)	810人					
		実績値 (R1年度)	786人					
内 容	かすかべ郷土かるた大会は、青少年の交流および郷土に対する意識の醸成を図るものです。 今後も、青少年の更なる交流を目指して、内容の充実を図ります。							
5年間の事業進捗状況	教育委員会社会教育課、青少年育成春日部市民会議と共催で事業を行ってきました。例年、700人以上の参加がある事業を行ってきました。							
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
	実績値	—	—	—	750人	786人		

97

事業名	かすかべ郷土かるた大会 (社会教育課)	指標	参加者数				事業の傾向	現状維持
		初期値 (H25年度)	777人				進 捗 率	97.0%
		目標値 (R1年度)	810人					
		実績値 (R1年度)	786人				評 価	A
内容	かすかべ郷土かるた大会は、青少年の交流および高度に対する意識の醸成を図るものです。 今後も、青少年の更なる交流を目指して、内容の充実を図ります。							
5 年 間 の 事 業 進 捗 状 況	かすかべ郷土かるた学習や放課後子ども教室、かすかべ郷土かるた大会に向けた出前講座を実施することにより、郷土に愛着を深めるきっかけ作りと併せて交流活動や体験活動の充実を図りました。また、平成27年度のかすかべ郷土かるた大会の参加者数は615人でしたが、令和元年度は786人まで増やすことが出来ました。							
		平成 2 7 年 度	平成 2 8 年 度	平成 2 9 年 度	平成 3 0 年 度	令和元年度		
	実 績 値	615人	636人	768人	750人	786人		
	組 数	205組	212組	256組	250組	262組		

98	事業名	わくわく掲示板 (社会教育課)	指標	掲示件数			事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	240件			進 捗 率	29.6%
			目標値 (R1年度)	250件				
			実績値 (R1年度)	74件			評 価	B
	内 容	わくわく掲示板は、青少年の豊かな体験活動を進めるため、市内の全小中学校に掲示板を設置し、行政、地域団体などの情報の周知を行うものです。 今後も、紹介情報の充実を図り、青少年が多様な体験活動に参加しやすい環境を作ります。						
5年間の事業進捗状況	青少年の豊かな体験活動を推進するため、市内各小・中学校に情報周知を行いました。また、掲示件数は平成27年度は182件でしたが令和元年度は74件でした。							
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
	実績値	182件	180件	126件	74件	74件		

3. 基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり
基本3-3心豊かに育つ場づくり

99	事業名	土器作り教室 (文化財保護課)				指標	—	事業の傾向	現状維持
	内容	土器作り教室は、親子参加の土器作り教室で製作過程を通じて、縄文時代の生活を体験すると同時に親子のコミュニケーションを図るものです。 今後も、参加者数増を目標とするのではなく、年1回の事業を継続することにより、親子が交流できる場を提供することを目標とします。				初期値 (H25年度)	—	進捗率 評価	—
						目標値 (R1年度)	—		
						実績値 (R1年度)	—		
							—		
5年間の事業進捗状況	年1回の事業を継続することにより、親子が交流する場の提供とともに、参加者相互の交流の場としても機能することが出来ました。								
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
実績値	—	—	—	—	—				
実施回数	1回	1回	1回	1回	1回	1回			

100	事業名	体験講座（夏季講座も含む）（文化財保護課）	指標	実施回数	事業の傾向	拡充
			初期値（H25年度）	5回		
			目標値（R1年度）	5回	進捗率	100.0%
			実績値（R1年度）	5回	評価	A
	内容	体験講座（夏季講座も含む）は、わらじやしめ縄作りなど、昔ながらの物を親子で一緒に製作して、共通の体験の場を提供するものです。 今後も、引き続き、さらに親子が参加しやすい状況に対応出来るよう、講座内容を検討します。				
5年間の事業進捗状況	令和元年度に、考古学分野の新規講座を開催し、年5回の目標値を達成することができました。このほか、自由参加のワークショップを10回行いました。					
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	実績値	4回	4回	4回	4回	5回

101	事業名	各種体験教室や学習講座の実施（中央公民館）	指標	実施か所数			事業の傾向	現状維持
			初期値（H25年度）	12館				
			目標値（R1年度）	16館			進捗率	81.3%
			実績値（R1年度）	13館			評価	A
	内容	各種体験講座や学習講座の実施は、各公民館において、子どもたちの価値観の多様化に対応するため、さまざまな体験活動や学習の機会を提供するものです。 今後も、事業内容やPR方法を工夫し、より社会性豊かな人間性を育むことができる体験活動や学習の機会を提供します。						
5年間の事業進捗状況	青少年を対象とした各種体験講座は、身近な公民館で開催されることが望ましく、全館での実施を目標としましたが、地区に2館ずつある公民館のうち、「第2館」と呼ばれる公民館は職員体制の違いなどがあるため、実施できなかった館があり、目標には及びませんでした。							
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
	実績値	14館	14館	14館	13館	13館		

102	事業名	子ども読書推進事業 (社会教育課)	指標	—	事業の傾向	拡充
			初期値 (H25年度)	—		
			目標値 (R1年度)	—	進 捗 率	—
			実績値 (R1年度)	—	評 価	—
	内容	子ども読書推進事業は、おはなし会（ストーリーテリング・絵本の読み聞かせなど）・夏休み工作と絵本の会・クリスマス子ども映画会・えほんのへや（乳幼児とその保護者向けの絵本の読み聞かせ・わらべうたなど）などの事業を活用し、本と子どもたちを結びつけて心の教育を促すものです。 また、ブックトーク（テーマに沿った本の紹介）・学校おはなし会・調べ学習に対する団体貸出など、学校に対する支援を行うものです。今後も、引き続き、おはなし会の小学校などへの広報活動を行い、年齢の高い子どもの参加向上に努めます。				
5年間の事業進捗状況	図書館では、おはなし会やえほんのへやを継続して実施するとともに、子ども司書講座や図書館探検ツアー、ぬいぐるみお泊り会など新たな事業を実施し、子どもの更なる読書推進を図っています。また、ちらしやポスターを各小学校に配布し、事業の周知と参加者の増加に努めています。 社会教育課では、ブックトークや学校おはなし会、団体貸出等の学校に対する支援も継続して実施しており、特に団体貸出の需要は増加しています。					
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	実績値	—	—	—	—	

3. 基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり
基本3-3心豊かに育つ場づくり

103	事業名	三世代交流事業 (高齢者支援課)	指標	参加人数		事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	10,078人			
			目標値 (R1年度)	11,528人			
			実績値 (R1年度)	9,762人			
	内容	三世代交流事業は、春日部市いきいきクラブ連合会に委託して、各地域ごとに高齢者と子ども、その親の三世代が軽スポーツやゲームなどのさまざまな活動を通じて交流を図るものです。また、いきいきクラブ連合会の事業として、エンゼル・ドームなどに連合会員が訪問し、子どもたちと交流しながら子育て支援を行うものです。今後も、引き続き、実施します。					
5年間の事業進捗状況	三世代交流事業は、春日部市いきいきクラブ連合会の各単位クラブで、地域ごとに三世代が集まり、軽スポーツやラジオ体操等の活動を行っています。また、エンゼル・ドームに訪問し、子どもとその親と交流するボランティア活動にも力を入れています。子どもの減少、単位クラブの減少もあり、参加人数は減少傾向になっています。						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	実績値	11,098人	11,321人	8,469人	7,769人	9,762人	

104	事業名	老人大学における小学校連携事業（高齢者支援課）	指標	参加人数		事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	学級閉鎖で未実施（0人）			
			目標値 (R1年度)	760人			
			実績値 (R1年度)	359人			
	内容	老人大学における小学校連携事業は、老人大学（ふれあい大学）の講座の一環として、小学校児童とふれあい大学の学生との交流を図ることにより世代間の相互理解を深め、高齢者の豊かな知識と経験を伝承していく小学校連携講座を実施するものです。今後も、引き続き交流を続け、互いの理解を深めていけるような事業を実施します。					
5年間の事業進捗状況	老人大学（ふれあい大学）の授業の一環として、2クラス（桐・藤）の学生が、市内小学校2校にそれぞれ訪問し、小学校との連携講座として、学生と小学校児童との交流を通して学生の豊かな知識や経験、昔遊びの継承を図っています。昔遊びの内容や実施方法は、事前に小学校に確認し、双方にとって有意義な内容となるよう工夫しています。						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	初年度主 （子ども）	450人	539人	522人	350人	359人	

105	事業名	地域交流会（保育課）	指標	参加人数		事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	1,000人			
			目標値 (R1年度)	1,500人			
			実績値 (R1年度)	2,147人			
	内容	地域交流会は、公立保育所の施設を開放し、就学前の子どもと保護者に遊びの提供と入所児童との交流を通して、育てを応援するものです。今後も、引き続き、内容の見直しや変更などを行い、参加人数の増加に努めます。					
5年間の事業進捗状況	参加人数は、毎年増加しており、就学前の地域の子どもと保護者に遊びの提供ができ、入所児童との交流を通して、子育てを応援することができました。						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	実績値	1,734人	2,252人	2,409人	2,146人	2,147人	
実施回数	14回	16回	16回	18回	20回		

106	事業名	子育て支援講座の実施 (市民参加推進課)	指標	受講率		事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	95.0%			
			目標値 (R1年度)	98.0%			
			実績値 (R1年度)	—			
	内容	子育て支援講座は、父親の育児参加を促すために、春日部地区助産師会と共催し、地域における子育てサービスなどのネットワークの形成を目的に、年1回半日の講座を開催するものです。今後も、春日部地区助産師会と共催で子育て支援講座家族編を開催し、男女の協力による子育てを推進します。					
5年間の事業進捗状況	平成30年度以降は指定管理者による事業運営となったため、子育て支援講座は継続しているものの、出産に限定せず様々なテーマに広げ実施していくこととなりました。令和元年度は新型コロナウイルスの影響で開催できませんでした。						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	実績値	70.0%	40.0%	35.0%	60.0%	—	
参加組数	14組	8組	7組	12組	—		

3. 基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり
基本3-3心豊かに育つ場づくり

107	事業名	子育て意識啓発ポスターなどの掲示 (市民参加推進課)		指標	掲示回数	事業の傾向	現状維持
				初期値 (H25年度)	7回		
				目標値 (R1年度)	12回	進捗率	58.3%
				実績値 (R1年度)	7回	評価	B
	内容	子育て意識啓発ポスターなどの掲示は、館内外の掲示物を利用し、虐待防止や父親の育児参加を促すポスターなどにより、子育て意識の啓発をするものです。 今後も、国や県などで作成した子育てなどの啓発ポスターを掲示し、より積極的に啓発活動を実施します。					
5年間の事業進捗状況	子育て意識啓発ポスター等を恒常的に掲示し、継続的な啓発活動を行いました。						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	実績値	8回	8回	7回	10回	7回	

108	事業名	子育てサロン (生活支援課)	指標	実施回数 (あしすと春日部・武里市民センター)				事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	24回					
			目標値 (R1年度)	24回				進捗率	87.5%
			実績値 (R1年度)	21回				評価	A
	内容	子育てサロンは、あしすと春日部や公民館などの公共施設において、子育て中の親子が集う場で、簡単な遊びを通じて参加者の交流を図るものです。 今後も、引き続き、事業の周知を図り、それぞれの特色をいかした事業展開を進めます。							
5年間の事業進捗状況	令和元年度の2,3月の子育てサロンは、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止したため、年間の開催回数が減少しましたが、月2回の子育てサロンを定期的に開催することで、子育て中の親子が集まり、参加者の交流を通じて、子育ての不安やストレスの解消を図ることができました。								
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
	実績値	24回	24回	23回	24回	21回			

108	事業名	子育てサロン (こども相談課)	指標	実施回数 (あしすと春日部・武里市民センター)			事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	24回				
			目標値 (R1年度)	24回			進捗率	87.5%
			実績値 (R1年度)	21回			評価	A
	内容	子育てサロンは、あしすと春日部や公民館などの公共施設において、子育て中の親子が集う場で、簡単な遊びを通じて参加者の交流を図るものです。 今後も、引き続き、事業の周知を図る、それぞれの特色を活かした事業展開を進めます。						
5年間の事業進捗状況	令和元年度の2、3月の子育てサロンは、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止したため、年間の開催回数は減少しましたが、月2回の子育てサロンを定期的に開催することで、子育て中の親子が集まり、参加者の交流を通じて、子育ての不安やストレスの解消を図ることが出来ました。							
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
	実績値	24回	24回	23回	24回	21回		

108

事業名	子育てサロン (中央公民館)	指標	実施回数 (公民館)				事業の傾向	現状維持
		初期値 (H25年度)	69回					
		目標値 (R1年度)	75回				進 捗 率	85.3%
		実績値 (R1年度)	64回				評 価	A
内 容	子育てサロンは、あしすと春日部や公民館などの公共施設において、子育て中の親子が集う場で、簡単な遊びを通じて参加者の交流を図るものです。 今後も、引き続き、事業の周知を図り、それぞれの特色を生かした事業展開を進めます。							
5年間の事業進捗状況	事業の実施回数は年々増加をさせたため、平成30年度までは目標値を越える事業回数を実施し、定着しています。 令和元年度は後半に新型コロナウイルス感染防止のために、主催事業の中止を止む無くされたため、毎月実施予定していた事業ができませんでした。							
		平成 2 7 年度	平成 2 8 年度	平成 2 9 年度	平成 3 0 年度	令和元年度		
	実 績 値	72回	86回	94回	95回	64回		

3. 基本目標3 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり
基本3-3心豊かに育つ場づくり

事業名	赤ちゃんの駅 (こども政策課)	指標	登録施設数				事業の傾向	現状維持
		初期値 (H25年度)	62施設					
		目標値 (R1年度)	84施設				進捗率	89.3%
		実績値 (R1年度)	75施設				評価	A
109	内容	赤ちゃんの駅は、乳幼児をもつ保護者の子育てを支援する取組の一環として、外出中の親子が、授乳やおむつ替えが必要になったときに、気軽に立ち寄れるような場所を提供するため、公共施設や民間施設を登録しているものです。 今後も、引き続き制度や設置場所の周知を図り、民間施設の登録数の増加を促進します。						
	5年間の事業進捗状況	市公式ホームページや「かすかべみんなの子育て支援マップ」、子育てガイドブック「めばえ」への掲載や、民間事業者が提供するスマートフォン向けアプリケーションと連携するなど、各種情報発信媒体を通じて、市民へ広く事業の周知を行いました。 市内で新規に開設する事業者からの問い合わせや登録申請があり、平成27年度の登録施設は、70施設でしたが、令和元年度は75施設まで増やすことが出来ました。						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
	実績値	70施設	72施設	75施設	73施設	75施設		